

秋田県南工業振興会

第28号

【発行】秋田県南工業振興会事務局
 横手市役所企業振興室内
 0182 32 2111 内線 324
 2001年7月23日

http://www.akitakennan-net.gr.jp

E-mail akks@rnac.ne.jp

(TQMの基本的考え方)

- お客様の満足を保証すること。
 - 保証するために事実に基づいて管理すること。
 - 全ての業務でPDCAを回し、固有技能を積み重ね、そして活用すること。
 - 個人の創造性とチームワークにより、明るく職場を作ること。
 即ち、お客様の満足を保証するために、自分のお客様を明確に定めて、事実に基づいてPDCAを回し、自主的にお客様との約束を果たすことを基本としています。
- PDCA
- 計画をたてる(Plan)
 目標を明確化する。
 目標値を定める。
 目標を達成する施策を決める。
 - 実施する(Do)
 教育訓練する。
 施策展開する。
 管理項目についてデータをとる。
 - 検査する(Check)
 施策展開の課程で決められた事が行われているか。
 結果が目標通り達成したか。
 - 処置する(Action)
 決められた事が出来ない場合は、出来るように修正する。
 異常がある場合は、その原因を調べて再発防止の処置をとる。
 仕事の仕組みや、やり方を標準化する。

本田宗一郎の話をもっと知ることが。 (ホンダ技研創始者)

TQMを学んだ企業振興セミナー

経験に基づく事例を基に講義

7月12、13日の両日、大曲市のグランドパレス川端を会場に「企業振興セミナー」が開催され、14企業から21人が参加し行われました。

このセミナーは昨年12月に企画していたのですが、講師の大塚先生が体調を崩された関係で延期になっていたセミナーでした。

講師の大塚先生は長い間本田技研工業に勤務され「HONDA OF AMERICA」の副社長を経て、本社の

QMトータル・クオリティ・マネージメント推進室長として活躍し、現在のホンダを支えてきた人で、これまで経験された、様々な事例をもとにTQMの推進等について2日間にわたったセミナーが行われました。

いかに活用していくか！

TQMとは「お客様を大切に、体系的・科学的な社会的活動をしていくことであり、客観的に事業は事実として

のちのちのお見舞い
 ありがとう
 平成十三年盛夏
 秋田県南工業振興会
 会長 大鷲晴夫



でとらえ、重箱指回するなかで体系的・科学的・全社的に計画・実施・検討・処置を繰り返す質の高いマネージメントを行っております。

受講者の皆さんは、TQMを自社でいかに活用するかを考えたが、真実に講師の話に耳を傾けました。

わかりやすかった。感動
 セミナーを終えた講師の大塚先生は「セミナーとしては大変いい感触を得て、教える

立場としても満足している。「あとはセミナーを受けられた企業の皆さんが、どの様に仕事へ活用されるかであり、それを期待しています。」と話していました。

参加者の皆さんも「本田宗一郎の話をもっと知ることが、セミナーの中身もわかりやすかった」「先生の机上の理論ばかりではなく、実践に基づいた講義で、感動した。」などの感想が寄せられています。

- ### 参加された企業
- (有)池田食品店
 - 特殊工作(株)
 - エアアイ・マイクロ(株)
 - 大同衣料(株)
 - 倉庫吸器(株)
 - (株)横手水産物地方卸売市場
 - アネスト岩田(株)
 - (株)半田工務店
 - (株)フロムワン
 - 宮野製鉄(株)川野工場
 - 横手通産(株)
 - 光山電気工業(株)火田工場
 - 東北電力(株)横手営業所
 - 日発精密工業(株)